

フレキシブル OLED (有機 EL) の最新製造技術動向 ～OLED と競合するフレキシブルディスプレイ技術も合わせて～

講師： 鵜飼 育弘 氏

Ukai Display Device Institute 代表、技術コンサルタント、工学博士

OLED (有機 EL) のディスプレイ技術が特にフレキシブルディスプレイ用途として注目を浴びています。一方で、競合技術の観点から OLED ばかりがフレキシブルディスプレイではない、という視点もあります。当該セミナーでは、ディスプレイ業界の第一人者で、次世代ディスプレイにも造詣の深い鵜飼育弘氏にフレキシブルディスプレイ全般の位置づけ (プラスチックディスプレイの技術比較) を合わせて、OLED の基礎からデバイス特性、製造、業界動向に関するお話をしていただきます。

【講師から】このセミナーは OLED (有機 EL) の基礎から製造技術について述べます。次に、各種フレキシブルディスプレイの比較と現状の製造技術と課題を明確にします。さらに、ビジネス戦略を概説します。このセミナーを受講すれば、普遍的な OLED の基礎から最新技術までを取得できます。

【講師経歴】

- 1968年：大阪大学卒業、同年ホシデン(株)入社
 1979年から主にトップゲート型 a-Si TFT-LCD の R&D および事業化に従事
 1989年： Apple Macintosh portable に世界で初めて 10 型モノクロ反射型の a-Si TFT-LCD が採用された
 世界で初めて民間航空機 (ボーイング 777) コックピット用ディスプレイとして TFT-LCD が採用された
 スペースシャトルのコックピット用ディスプレイとしても採用された
 Du Pont と a-Si TFT と Se による直接変換型 X 線ディテクタ (FPD : Flat Panel Detector を 開発実用化
 1999年：東京工業大学から工学博士号授与される
 同年 3 月退職 (退職時開発技術研究所参与)
 1999年：ソニー(株)入社 STLCD 技術部長として LTPS TFT-LCD の量産立ち上げに従事
 世界で初めてガラス基板上に LTPS TFT によるシステム・オン・パネルの量産
 2002年～：モバイルディスプレイ事業本部担当部長及びコーポレート R&D ディスプレイデバイス開発本部 Chief Distinguish
 Engineer として、技術戦略・技術企画担当。In-Cell 化技術を学業界に提唱し事業化を推進
 2008年 3 月：ソニー(株)退職
 2008年 4 月～：現職。
 九州大学大学院、大阪市立大学大学院非常勤講師歴任

開催日時	2017年6月22日(木) 13:20～16:30	【会場】
受講料	42,000円(税込) ※資料代含 * メルマガ登録者 39,000円(税込) * アカデミック価格 35,000円(税込)	ちよだプラットフォームスクウェア 503 会議室 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

★ 2名同時申込で両名とも会員登録をしていた場合2人目は無料です。★【セミナー対象者】デバイス、部材、装置メーカーの技術者、経営・企画・知財・営業等の担当者。今年入社の方にも分かり易く説明しますので、予備知識は特に必要ありません。★【セミナーで得られる知識】・OLEDの基礎・OLEDの製造技術・各種フレキシブルディスプレイの特徴・市場動向とビジネス

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- | | | |
|--|--|---|
| 1. OLED(有機 EL)とは
1) 技術沿革
2) 動作原理
3) 発光材料
4) 電極材料
5) 基板材料
6) 駆動方式 | 2) カラーフィルタ方式
3) 色変換方式
3.2 製造方法
1) 真空蒸着
2) 印刷
4. 封止技術
5. モバイル用ディスプレイ技術比較
“TFT-LCD” VS “OLED”
1) モバイルディスプレイの使用環境
2) 解像度
3) コントラスト比
4) 消費電力
6. フレキシブルディスプレイ
1) ディスプレイデバイスの進化 | 2) 各種フレキシブルディスプレイ比較
3) 基板材料とプロセス
4) フレキシブル OLED の製造技術と課題
5) 新規製造技術と材料の潮流
7. ビジネス戦略
1) メーカーの投資計画
中国：BOE、韓国：Samsug、
日本：シャープ、JDI、他
2) コスト構造と利益配分
8. まとめ |
|--|--|---|

弊社記入欄	セミナー申込書		
セミナー名	フレキシブル OLED の最新製造技術動向		
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓	会社名 (団体名)	TEL :	
	住所 〒	FAX :	
		E-mail :	
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職
		氏名	
お支払方法	銀行振込・その他	お支払予定	2017年 月 日頃

■ 申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■ 申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053

■ 本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789